



【ハンドルの取り付け】

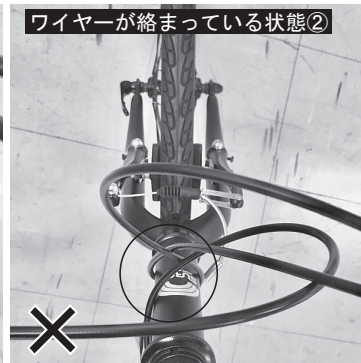


- ハンドルクランプ側のボルト4つを全て（すき間が）均等になるように①→②→③→④→①→②...の順に少しずつ締めていきます。



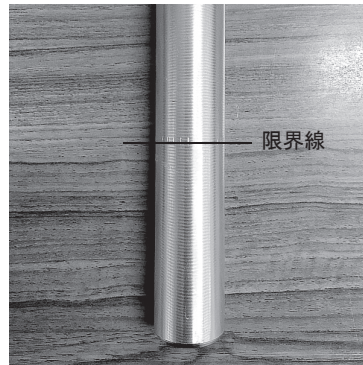
- 左右2箇所のクランプボルトを一旦ゆるめハンドルとまっすぐに調整し締め上げて下さい。

※アンカーボルトは型を取る際の調整ボルトです。締め過ぎないようにご注意ください。



※ワイヤーが絡まった状態でハンドルを装着していないかご確認ください。

【サドルの取り付け】



※新しいモデルより「シートクランプ」がレバー式からボルト式に変更となっております。

- 「限界標識」の斜線がありますので隠れる範囲で高さを調整し六角レンチを使いしっかりと締め上げて下さい。

【ペダルの取り付け】



※一般的なネジとは異なり逆回し（反時計回り）で締め込みます。

- ペダルの軸の刻印で右用 (R) 左用 (L) を確認します。

工具を使い図のように右ペダルは時計回り、左ペダルは反時計回りにしっかりと奥まで締め上げます。

※最初は手で回し、途中から工具で締めます。最初から工具で締めると角度が悪いままに締まりクランク側のネジ山が壊れる可能性がありますのでご注意ください。

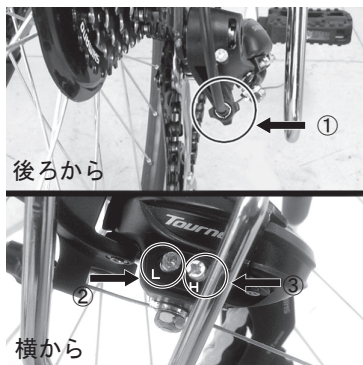
※ペダルは奥までしっかりと締めつけて下さい。ペダルが緩いまま乗車することでクランク側のネジ山が破損する可能性がありますのでご注意ください。

【その他の調整】

- ・片方のブレーキパッドがリムに付いた状態。など
- ・ギアの調整



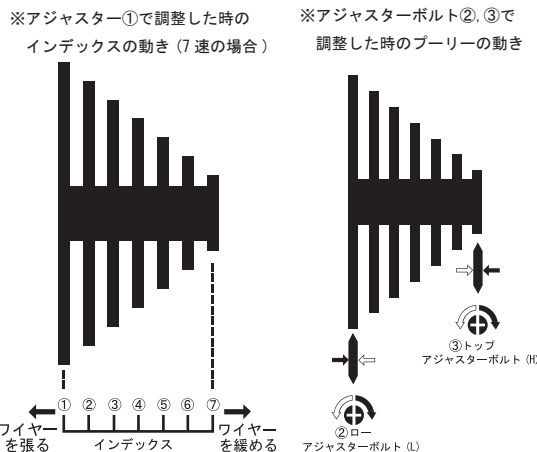
●矢印のケーブル調整ナットで調整します。  
 ※時計回りに締めるとワイヤーのテンションが弱くなり  
 反時計回りに緩めるとワイヤーのテンションが強くなります。  
 両方のブレーキパッドが均等になるよう調整下さい。  
 ※+ドライバーをご用意頂きセンターリング調整ネジで  
 微調整も可能です。



【シフトワイヤーのテンションが緩い場合の症状】  
 ・1速に入らない ・小ギア→大ギアへ変わりにくい (7速から6速にチェンジしにくいなど)  
 ●調整方法 ①のアジャスターを反時計回りに回します。(ワイヤーを張ります)

【シフトワイヤーのテンションが強い場合症状】  
 ・7速に入らない ・大ギア→小ギアへ変わりにくい (1速から2速にチェンジしにくいなど)  
 ●調整方法 ①のアジャスターを時計回りに回します。(ワイヤーを緩めます)

※少しづつ (1/4 回転ほど) 回し、確認しながら調整下さい。  
 ※症状によりますが、まずは①のアジャスターで調整下さい。  
 ①のアジャスターで改善しない場合は②、③のアジャスターボルトをお試し下さい。



【乗る前の最終チェック】



- フロントフォークが前後逆に装着されていませんか？  
 間違っただ組立のまま走行されますと事故や破損の原因にもつながりますので上記画像をご参照の上、正しく組立下さい。
- ペダルはしっかりと固定されていますか？  
 ペダルの装着がゆるい状態で走行されますとネジ山の破損 (ペダルがぐらぐらになる) 原因につながります。
- 前輪クイックレリーズレバーはしっかりと固定されていますか？  
 ゆるすぎると脱輪の原因になります。最後にレバーを手のひらを使って締め上げる程度の力加減で締め上げて下さい。
- タイヤの空気圧は十分ですか？  
 商品到着時は必ずしも十分に空気が充填されているとは限りません。  
 空気圧が低いまま乗車されるとパンクの原因となりますのでご注意下さいませ。

・製造工程上の理由より商品に細かな埃のようなものが付着している場合が御座います。予めご了承下さいませ。  
 ・入らない、動かないなどが御座いましたら決して無理をしないで下さい。(組立時に破損した場合は保障対象外となりますのでご注意下さい。)  
 ・初めてご乗車される際には必ず交通量の少ない道路で低速での慣らし走行を行って下さい。誤ったご使用による事故および破損は保証外となりますのでご注意下さいませ。  
 取扱説明書ご参考頂き正しいご理解と安全なご使用をお願いいたします。  
 その他、ご不明な点など御座いましたら右記宛にご連絡下さいませ。

ANINTO アニマト株式会社

〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通 5-23-3  
 営業時間 10:00 ~ 17:00 (土日祝を除く)  
 TEL: 06-6996-3800 FAX: 06-6996-3801  
 E-Mail: info@animatocycle.com  
 URL: http://animatocycle.com